
緑を食む足

愛威慈郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

緑を食む足

【Nコード】

N8787K

【作者名】

愛威慈郎

【あらすじ】

そしてまた、青の下。

そうやって

時がただ勝手に過ぎてゆくのを

乾く皮膚に感じた

そこに在る雑草が

いつの日か花になるのを待ちながら

その芽が塵になるまで

幾度も幾度も

靴の裏の群青に変える

地面を這う蟻をみて

草花に空いた穴をみて

海を歩き

空を泳ぐ事すら容易にこなした

その内、群青だけが存在の証になったから

振り返ってみれば

通った所なんてすぐにわかった

最初から知る暇を与えないくらい

そこに在る雑草が

いつの日か花になるのを待ちながら

土に埋もれた指をみて

言葉に溺れた地面を撫でて

ひたすらに

お前が

花じゃなくてよかったと言う

そうやって

時がただ勝手に過ぎてゆくのを

乾く皮膚だけが感じた

とても濃く

それでいて青さが残る足跡の塵に

お前が花じゃなくてよかったと

こぼしてみても

まだ浅い群青を青が辿る

幼いひと。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8787k/>

緑を食む足

2010年10月12日02時16分発行